

宝塚警察署

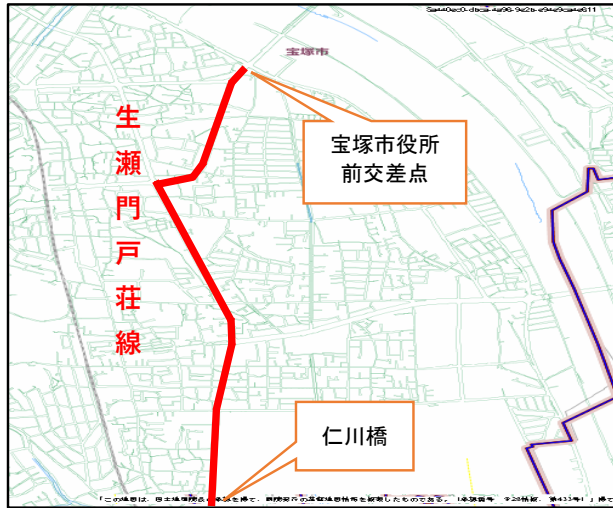
管内の交通情勢

宝塚警察署管内の特徴として、鉄道は阪急電車及びJR、また幹線道路は市内を東西に横切る国道176号と、市内を南北に走る県道生瀬門戸荘線等があります。いずれの路線も自転車利用者が多く、自転車の関連する人身交通事故は、令和5年中で約22.8パーセントを占めており、自転車の通行には細心の注意を払う必要があります。

自転車指導啓発重点地区・路線(宝塚警察署管内)



警察署	地区 路線	地区又は路線の名称	路線区間	延長距離
				(m)概数
宝塚	路線	生瀬門戸荘線	宝塚市役所前～ 仁川橋	3,000
	路線	国道176号	宝塚歌劇前～ 山本丸橋	3,500

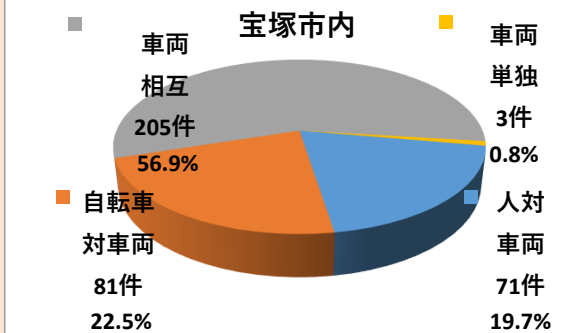


自転車の適正利用のため、交通取締りを強化しています。
生瀬門戸荘線における自転車レーンの適正利用の促進を図っています。

朝の通勤時間帯での国道176号や生瀬門戸荘線では、自転車の一時不停止や右側通行の違反、黄色信号で無理な横断をしている自転車が多く見られます。余裕を持って出発し、信号の有無に関わらず交差点では確実に安全確認し、無理な横断はやめましょう！



管内の交通事故発生状況 (令和5年)



関係事故

